

誰もがつながりあって安心して暮らせる まち 上尾

あげお社協だより

167号

令和3年(2021)
10月1日号

年3回
(6月・10月・2月)
発行



あげお社協だより・生活支援ボランティア情報ふれふれ合併号

※「ふれふれ」には、人と人とのふれあいとボランティアを応援する(フレーフレー)という願いが込められています。



寄稿

特集

「つながる、つなげる、SDGs」

～聖学院大学政治経済学部

西海 洋志 氏

「コロナ禍における地域の取り組み紹介」

「大切な、人とのつながり、心のつながりを切らないために」

●今年も共同募金運動が始まります

- 令和3年度歳末たすけあい募金 配分申請のお知らせ
- 令和2年度事業報告・収入支出決算報告
- 令和3年度特別団体会員・施設会員の報告
- 善意銀行の報告
- お知らせ掲示板 (自宅)でできる手作りボランティア活動募集・福祉車両あゆみ号の貸出

編集 社会福祉法人
 発行人 上尾市社会福祉協議会・ボランティアセンター
 〒362-0011 上尾市大字平塚724番地上尾市総合福祉センター内
 TEL 048-773-7155 FAX 048-772-8647
 この社協だよりは、共同募金配分金を活用し発行しています。

▶公式 Twitter はじめました
https://twitter.com/ageo_shakyo



Mail / ageo-sha@mb.jnc.ne.jp
 URL / <http://www.ageo-shakyo.or.jp/>

あげお社協



ホームページ

●ポスティングに関するお問い合わせは、(株)埼玉ロジスティックス(048-726-9240)までご連絡ください。

令和3年度 歳末たすけあい募金

令和3年度

要チェック!

配分申請を受け付けます!!

低所得者世帯援護金

申込期間：令和3年10月1日(金)から10月29日(金)

- 【対象】 非課税世帯で次のいずれかの手当を受給している世帯
- 児童扶養手当 ●障害児福祉手当 ●特別障害者手当
 - 特別総合支援資金再貸付借受世帯(過去に2回貸付を受けた世帯)
- 【申し込み】 下記「歳末たすけあい在宅援護金申請書」に必要事項を記入いただき、添付書類を揃えて、本会に持参または郵送にてお申し込みください。
- ※申請書は、各支所・出張所にもあります。

【金額】 1万円程度を予定しています。
※募金額と申請状況により、予定額より下がる場合があります。

令和3年10月29日 **消印有効**

キトリ線

歳末たすけあい在宅援護金申請書

社会福祉法人上尾市社会福祉協議会 会長 様

申請にあたり下記の申請内容について、必要な場合には関係機関への個人情報の照会及び提供を受けること、また継続的に支援が必要と思われる場合は、担当民生委員・児童委員等の支援を受けることに同意し、申請いたします。

※本人記入 なお、代筆の場合は、代筆者氏名、続柄を記入してください。

申請者氏名	〒 ー ー			申請日	令和 年 月 日
住所	上尾市			電話番号	ー ー
代筆者氏名				続柄	
お振込先	金融機関名	銀行 信用金庫 ゆうちょ銀行 農協	支店名	本店 支店 店番	
	預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号		
	(カタカナ) 口座名義				
添付書類	必ず提出	<input type="checkbox"/> 住民票(続柄記載)原本(直近3か月以内の世帯全員がわかるもの) <input type="checkbox"/> 課税(非課税)証明書の原本(令和3年度の世帯全員分)ただし、中学生までの方の分は不要です。 ※課税(非課税)証明書の年税額が「0」と明記されているもの。 ※必要書類を取り寄せる際は、この申請書をお持ちください。 <input type="checkbox"/> 住民票及び課税(非課税)証明書を取り寄せた際のレシート ※必要書類を揃える際の費用は、本会ですべて負担しますのでレシートを忘れずに添付してください。ただし、対象とならない世帯については、負担しません。 <input type="checkbox"/> 申請者名義の通帳(支店名が明記されている)またはキャッシュカード(両面)のコピー			
	世帯に応じて	次のうちいずれかの“申請者”の証明書 <input type="checkbox"/> 児童扶養手当受給が分かる通知又は書類 <input type="checkbox"/> 障害児福祉手当受給が分かる通知又は書類 <input type="checkbox"/> 特別障害者手当受給が分かる通知又は書類 <input type="checkbox"/> 生活福祉資金貸付決定通知書(総合支援資金 生活支援費 貸付期間が異なるもの2通)			
確認事項	<input type="checkbox"/> 世帯全員が非課税です <input type="checkbox"/> 生活保護受給世帯ではありません				

※裏面に続く

今年も共同募金運動が始まります!

期間：10月1日～3月31日



10月 赤い羽根共同募金

～じぶんの町を良くするしくみ。～

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる町をつくるための募金です。

★使い道★(令和2年度)

募金実績の50%は上尾市協に配分され以下の事業に役立てられます。

- 地域交流サロン活動への助成
- 安心安全見守りネットワーク事業費
- 関係福祉団体への助成
- 福祉教育費
- リフト付き車両の貸出事業費 など

※残りの50%は埼玉県内の「障害がある人、子ども、高齢者」や「ボランティア活動」などの支援に役立てられます。また、災害時にも活用されています。



12月 歳末たすけあい募金

～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

歳末たすけあい募金は、支援を必要とする人たちが地域で安心して明るいお正月を迎えられるようにするための募金です。

★使い道★(令和2年度)

- 低所得者世帯への援護金
- 歳末福祉事業を行うボランティア団体、福祉団体、福祉施設、支部社協への活動費
- 新型コロナウイルス対策支援事業



共同募金は計画募金です。

共同募金は、地域の福祉団体等から助成計画書を提出してもらい、事前に地域ごとの使い道や必要とされる目標額を定めてから、寄付を募っています。また、目標額に基づき、上尾市支会で「目安額」を算出して、皆さまにご協力をお願いしています。

1世帯あたりの目安額

赤い羽根：320円

歳末：190円



初音ミクとのコラボグッズについてのご案内

子どもたちや多くの人に赤い羽根共同募金に関心をもってもらい、募金を通して「思いやりの心」や「たすけあいの心」を学んでほしい...そんな思いから今年も初音ミクのピンバッジをご用意しました!!

※数に限りがございます。なくなり次第終了となります。

問い合わせ

埼玉県共同募金会上尾市支会(上尾市社会福祉協議会内)

TEL 048-773-7155 8:30~17:15 月~金曜日(祝祭日を除く)



Art by またたび子 ©CFM piapro

1個につき 500円以上

歳末商品券事業



※指定された市内薬局・薬店で利用できる商品券です。

☆☆☆☆☆

- 【対象】 令和3年10月1日現在で下記に該当する方
- 上尾市内に住居登録があり、その住所において在宅で生活している、要介護3、4、5の認定を受けている方 ※施設入所及び医療機関入院中の方は除く
- 【提出書類】 ●介護保険被保険者証のコピー (介護度が明記してあるページ) ※余白に電話番号を記入してください。
- 【申し込み】 提出書類を揃えて、本会に持参または郵送にてお申し込みください。
※令和3年10月29日消印有効

福祉団体・福祉施設の活動助成



訪問時に渡す
手作りプレゼントの作成

- 【対象】 ●福祉団体（ボランティアグループ、NPO法人等）
●福祉施設
(地域住民の孤立を防ぐために取り組んでいる事業)

【配分事業の実施期間】
配分を受けた事業は、令和3年10月～令和4年3月までの期間内に実施してください。

【申し込み】 申請書は社協窓口でお渡しするほか、ホームページからもダウンロードできます。必要事項を記入し、施設・団体等の概要がわかるもの、収支予算書、該当事業用チラシ等を揃えて、本会に持参または郵送にてお申し込みください。
※令和3年10月29日消印有効

配分申請受付中!



支部社協事業への配分



訪問してタオル等を配布

- 【対象】 ●13支部 社会福祉協議会の事業
(地域住民の孤立を防ぐために取り組んでいる事業)

【配分事業の実施期間】
配分を受けた事業は、令和3年10月～令和4年3月までの期間内に実施してください。

【申し込み】 申請書は社協窓口でお渡しするほか、ホームページからもダウンロードできます。必要事項を記入し、本会に持参または郵送にてお申し込みください。
※令和3年10月29日消印有効

申請先(問い合わせ)



〒362-0011 上尾市大字平塚 724 番地
上尾市総合福祉センター内

上尾市社会福祉協議会
地域福祉課 ボランティア係 歳末担当

TEL 048-773-7155

8:30～17:15 月～金曜日(祝祭日を除く)
所定申請用紙は、社会福祉協議会ホームページ

<http://www.ageo-shakyo.or.jp/>

令和2年度 事業報告、収入支出決算

1 生活相談と支援活動の推進 ↳個別相談機能の充実

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、13の支部拠点で実施していた「福祉初期相談窓口」は休止し、市社協での相談対応を行いました。また、新型コロナウイルスの影響で生活に困窮している世帯への支援として特例緊急小口資金等の貸付を実施し、上尾市役所「くらしサポート相談窓口」などと連携を図りながら支援活動に取り組みました。

2 支部社協活動の推進

「すべての住民の命と健康を守る」ことを最優先とし、交流会やサロンなど従来の集まる形での活動から「集まらずにつながり続ける」方法に転換し、孤立しがちな方への継続的な支援に取り組みました。「あつたか見守りサーブिस」は、訪問による見守りからコーディネーターの電話による見守りへと変更し、見守り協力員による「かわらばん」のポストインクと合わせて安否確認と情報提供及び状況確認を行いました。

3 市民活動・ボランティア活動の 推進及び地域福祉財源の獲得

上尾市コミュニティセンターの改修工事により、ボランティアビュー

ローが閉鎖となり、市社協のみで事業を推進しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「夏休みボランティア体験プログラム事業」は施設や団体での活動は中止し、少人数でできるボランティア体験や自宅でできるボランティア活動を企画・実施しました。

4 在宅福祉サービスの推進

新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、ヘルパー派遣における感染リスクの危険性が高まりました。ヘルパー自身はもとより、利用者の方々もサービスの利用を控える方も見られました。

「障害福祉サーブिस事業所かしの木園」「ファミリー・サポート・センター事業」については、感染拡大に気をつけながら事業をおこなってきました。「身体障害者福祉センターふれあいハウス」「老人福祉センターことぶき荘」は、一部を再開して開館しました。

5 第5次地域福祉活動計画の推進

第2次上尾市地域福祉計画・第5次上尾市地域福祉活動計画は、5か年計画である実施期間の4年目を迎え、令和2年度は計4回に渡り、上尾市地域福祉推進協議会(合同会議)を開催し、取り組み評価の進捗管理

と次期計画策定に向けたアンケート調査を市民、事業所、団体、民生委員、児童委員を対象に実施しました。

6 広報・啓発活動の推進

令和2年度より、広報紙の「社協だより」と「ボランティア情報ふれ」を合併し、ポスティングによる全戸配布で年3回発行しました。これにより、自治会未加入の世帯にも情報が届くようになりました。紙面はよりカラフルに分かりやすく情報を伝えることができるよう工夫しました。

7 自主財源の確保

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、従来と異なる実施時期と感染予防を考慮した依頼方法で実施いたしました。世帯・個人会員では、自治会独自の募集・回収方法を取り入れていただき例年を大きく上回る実績を上げることができました。

また、自動販売機や売店の売上高は外出自粛の影響により、減収となりました。

8 事業展開に向けた組織基盤の強化

理事会・評議員会の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大防

止のため、文書審議を取り入れ実施させていただきました。また、新型等の感染症の対策を含めて、4つのプロジェクトチームを立ち上げ、①会員会費の増強、②組織の危機管理、③社協の持続可能な運営、④SNSを活用した情報発信について、検討を実施しました。

令和2年度決算報告

収入 (単位:円)		支出 (単位:円)	
項目		項目	
会費収入	11,002,225	法人運営事業拠点区分	173,768,583
寄附金収入	1,840,269	地域福祉事業拠点区分	49,221,821
経常経費補助金収入	193,493,799	受託事業拠点区分	117,964,742
受託金収入	135,290,806	介護事業拠点区分	41,918,842
貸付事業収入	6,455,374	障害者総合支援事業拠点区分	182,203,012
事業収入	21,620,715	退職手当積立金事業拠点区分	52,715,035
介護保険事業収入	38,542,244	収益事業拠点区分	15,014,192
障害福祉サービス等事業収入	186,043,621	施設整備等による支出	845,179
受取利息配当金収入	13,616	その他の活動による支出	24,746,004
その他の収入	18,856,872	繰入金支出	52,723,452
施設整備等による収入	120,000	当期末支払資金残高	131,867,127
その他の活動による収入	40,373,765	合計	842,987,989
繰入金収入	52,723,452		
前期末支払資金残高	136,611,231		
合計	842,987,989		

つながる、つなげる、SDGs

聖学院大学 政治経済学部 政治経済学科 准教授 西海 洋志

西海 洋志 (にしかい ひろし)

東京大学大学院総合文化研究科グローバル共生プログラム博士課程 単位取得満期退学、博士(グローバル研究)。公益財団法人 日本国際問題研究所 研究助手、一般社団法人 広島平和構築人材育成センター プログラムコーディネーター、青山学院大学 非常勤講師、東京大学 非常勤講師、早稲田大学 非常勤講師などを経て、現職。著書に『保護する責任と国際政治思想』(国際書院、2021年、第1回東京大学而立賞受賞)など。カードゲーム「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター。



Contribution

(Goal 10) や「貧困」(Goal 11) をなくしていく必要もありますよね。

SDGs は「接着剤」▼つなげる

このようにSDGsはみんなと「つながって」いますが、みんなを「つなげる」ツールでもあります。SDGsは国連で決められた世界共通の目標です。つまり、世界中の誰とでも話題にできる「共通言語」です。また、国境を越えずとも、多様な分野で各々の目標に向かって活動している様々な組織や団体、人々をつなげる「接着剤」になります。そして、持続可能な社会や世界の実現は、全ての世代に共通の目標です。そのため、SDGsは世代を越えたコミュニケーションのツールとなります。現在、若い世代ほど、SDGsの理解が進んでいます。今後、SDGsを介して多様な世代が交流し、協力していくことが、持続可能な社会を作っていくためのカギとなるでしょう。

その際、「とりあえずやってみる」という姿勢も大事です。SDGsは2030年までの目標で、2020年からは「行動の10年」とされています。目標達成に向けた行動が求められています。ですが、そのための「方法・手段」は決められていません。どう達成するかは私たち次第なのです。日本人にはやや真面目すぎる(?)方も多いように思いますが、自らハードルを高く設定する必要はありません。そもそも、やってみないと分からないこともありますよね。動きながらつながりを見つけ、色々な人と対話し、協力の輪を広げていく。そして、身近な活動を通して、自分と自分の周りから変えていく。そ

「近頃は猫も杓子もSDGs」と言うの大仰かもしれませんね。ともあれ巷にはSDGsが溢れかえっていますね。電通の第4回「SDGsに関する生活者調査」(2021年1月)では、SDGsの「内容まで含めて知っている」または「内容は分からないが名前は聞いたことがある」という人は合わせて54%だったそうです。この数字は、2018年の第1回調査(15%)の約4倍、2020年の第3回調査(29%)の約2倍です。ここ数年の間にSDGsの認知度が急上昇していることがわかります。

ただし、第4回調査で「内容まで含めて知っている」と答えた人は、実は2割だけでした。また、SDGs達成に向けて「自分で何か行うにはハードルが高い」と答えた人は、3割以上いました。どうやら、認知は広まっても理解や実践は浸透していない、というのが実情のようです。どうしてなのでしょう。日本ではまだまだ、「SDGsは国や政府が行うコト、他国への国際援助に関係するコト、だから他人ゴト」という理解が根深いのではないのでしょうか。しかし、そうした理解は、端的に言って誤解です。もしそういう方がいたらSDGsがもつたいないので、これを機に見方を変えてみてください。

SDGs は「自分ごと」▼つながる

じゃあ、SDGsって何でしょうか? 詳細はさておき、「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略で、2030年までに達成すべき17の目標です。「誰ひとり取り残さない」という標語を聞いたことがある方も多いでしょう。でも、こう考えたことはありませんか。



すか? 「誰ひとり取り残さない」の中には、自分や自分の周りの人たちも含まれている。と。「誰ひとり」というのは、文字通り「みんな」を意味します。私たちみんなが含まれます。そうした視点から、もう一度、17の目標を見てみてください。地域社会の豊かさを維持し、自分の生活をより良くしていくために必要なことばかりです。実際、Developmentは「発展」とも訳されます。SDGsは先進国が発展するための目標でもあるのです。

つまり、SDGsはみんなの「自分ごと」ということです。少し振り返ってみてください。自分の生活で、地域社会で、困っていること、改善すべきこと、身近な課題はありませんか。いまの生活スタイルや地域社会は、50年後、100年後まで「持続可能」でしょうか。少し振り返っただけで、自分とSDGsのつながりに気づくはずですよ。さらに、17の目標も相互につながっています。例えば、みんなの生活を維持できるように「住み続けられるまち」(Goal 11)を作るには、「働きがいのある仕事」(Goal 8)や「質の高い教育」(Goal 4)が必要な一方、「不平等」

れがSDGsの達成につながります。

持続可能な発展のカギは「パートナーシップ」▼つながり

聖学院大学も動きながら考え、活動を発展させています。2018年に「学院ビジョン」を策定し、学院全体でSDGsの達成に貢献することを決めました。2019年には、発展途上国の子どもたちに学校給食支援を行うため、学食で寄付メニューを提供し、寄付金を募るという企画を実施しました。これは学生と教職員、学食の運営企業、国連世界食糧計画(WFP)が協力して実現した企画です。また、2020年には、SDGsの達成に取り組む学生団体が発足し、試行錯誤しながら、環境問題への意識を高めるワークショップを実施しました。2021年は、これまでの企画を発展させつつ、地域社会にも目を向けた新たな企画を進めていく予定です。

こうした活動例からも、SDGsの達成に向けた取り組みのヒントが見えてくるでしょう。まず、身近な関心から課題を発見し、身近な人たちで話し合い、実際に活動しながら協力の輪を広げていく。つながりを見つけ、つながっていく。そこで重要なのがパートナーシップです。SDGsの17番目の目標は「パートナーシップを活性化すること」とされています。それなしに、私たちの生活も、地域社会も、日本も持続可能にはならないでしょう。SDGsというコミュニケーション・ツールを活用し、想像力と創造力をもって、つながりながら世界を作っていく。そう考えると、巷にSDGsが溢れかえるのも、案外、良いコトかもしれませんね。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



大切な人とのつながり、心のつながりを切らないために

長引くコロナ禍で、これまでの地域活動の必要性を改めて実感し、「どうやって活動を再開するか?」「どうすれば孤立にもコロナにも負けないか?」など、地域でさまざまな取り組みが検討されています。今回は、地域活動を再開するために工夫した事例と、新たに活動が生まれた事例をご紹介します。

「お元気でしたか?」が合言葉!

原市二区の朝市の取組み

事例報告

子どもから大人まで参加できる「集会所開放サロン」を毎月一回開催し、ブリの解体ショーなど毎回楽しいイベントを企画していました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、感染拡大防止のために集会所が利用できなくなりました。そんな中、石垣自治会長より「何もできないのは寂しいね。」との話があり、サロンのメンバーで話し合いを行い、野外でできる朝市を再開することになりました。元々、原市二区には家庭菜園をしている方が多く、三年前からサロンの際に「朝市」という形で収穫した野菜などを販売していました。令和二年七月に集会所の外で朝市を再開し、久々に顔を合わせた近所の方の笑顔が溢れました。お客さんからは「新鮮な野菜を安価で購入できて嬉しい。」「作った方の顔が見えるので安心して購入して食



売り切れ必至! 朝から大盛況です

べることができると、大変好評です。



色とりどりの旬の野菜が並びます

出品者の一人でもあるサロン責任者の谷田さんは「趣味の家庭菜園の作物販売を通して、お客さんとの気持ちのつながりを持たせたい。」と話し、コロナ禍でも人とのつながりを切らさないという温かい思いを感じました。

また、原市二区を担当している民生委員の諏訪山さんは「今月の朝市行く?」「〇〇さんにも声かけようか」など、近所の方に声を掛けながら朝市に来ているそう



サロン責任者 谷田 義男さん



民生委員 諏訪山 登美枝さん

す。「コロナ禍でなかなか会話ができない状況ですが、朝市をきっかけに近所の方の元気な姿を見て安心していきます。」と、笑顔で話されました。

石垣自治会長は「住民同士のコミュニケーションの場になっていく。今後は、スーパーに行くことが難しい方のために、魚の干物なども販売できればと考えています。」と話し、高齢者や障がい者の方への優しい配慮を感じました。今回の取材を通じてコロナ禍という苦難の状況の中、前向きに検討を重ね、実行に移していく原市二区の団結力の強さを感じました。今後の新たな取組みに期待しています。



自治会長 石垣 宏さん

「新しいコミュニティのきっかけ作り」尾山台団地 オレンジカフェ主催「ポールdeウォーク」

事例報告

尾山台団地では新型コロナウイルスの影響で住民の外出のきっかけが減り、運動不足からの心身の虚弱や孤立が懸念されていました。そのような状況を打破する為に「NPO法人ふれあいねっと」が主催をしている「オレンジカフェ」で何か新しい取り組みができないかと検討していたところ、同団地内にある就労継続支援B型らぼーるびれっじ所長の土橋さんのご提案で「ポールdeウォーク」という取り組みが始まりました。

この取り組みは団地内の集会所にてポールの使用方法の説明と準備運動を行った後、ポールを使いながら団地内広場をウォーキングするといった内容で、参加者の身体状況に合わせてプログラムを変更しながら実施しています。ポールの使用によるメリットとしては①転倒防止②正しい姿勢での歩行を意識できること、があげられるそ



屋外での活動の前にしっかりと準備運動!

うです。「現在は団地内の限定されたスペースにて実施していますが、今後は団地近辺の川原や公園などをウォーキングできるようにし、隣地区などにも取り組みを周知していきたいながら、広域的に実施していきたい。」と所長の土橋さんは話してくれました。



らぼーるびれっじ所長 土橋 正さん

参加者の一人、矢野さんは「一人の時間が多くなった中で、歩くことは良いことだと聞くけれど、ただ目的もなく歩くのは気分が乗らなかつた。ポールを使って、団地内を歩くという目的があるだけでも楽しみができた。」と笑顔で話していただきました。



五月会利用者 矢野 斉子さん



ポールを持って団地内ウォーキング

社協尾山台団地支部にて実施している地域リハビリ教室「五月会」では、日ごろからの課題として、男性の参加者が少ないことが挙げられます。また、地域のコミュニティに参加していない方もいたため、この活動への参加を企画しました。「五月会とオレンジカフェの利用者同士の新しい出会いの場を作ることができて良かったです。今後も同団地内の他のコミュニティにも声掛けをし、輪を広げて行きたい。」と五月会の代表者は笑顔で語りました。「今後もこの取り組みは継続していく予定です。そして、いずれは新たにできたコミュニティで新しいサークル活動のような取り組みが生まれて欲しい。」とオレンジカフェ、五月会の代表者は想いを巡らせています。コロナ禍で新たなコミュニティのきっかけとなるこの取り組みに、大きな期待がもてます。

令和3年度 上尾市社会福祉協議会 特別 団体会員及び施設会員のご報告とお礼



令和3年度の『特別団体会員』及び『施設会員』について多くの事業所、社会福祉施設等の皆さまにご協力をいただくことが心より感謝申し上げます。集まりました会費は、見守り活動や相談支援事業など、コロナ禍においても“つながりをたやさない”

出来ました。厳しい社会情勢のなか、“お互い様だから”とあたたかい応援をくださった皆さまのご協力のための地域福祉活動に大切にに使わせていただきます。

令和3年9月7日現在 敬称略：順不同

上尾東
立正佼成会上尾教会
上尾御嶽神社
ドラゴン株式会社
武蔵興産株式会社
大宮石油株式会社
山岸工務店
有限会社増吉
株式会社吉野印刷
株式会社大塚
株式会社島村工業
株式会社武蔵野銀行上尾支店
中華料理宝来
有限会社道地屋
愛仁クリニック
榎本クリニック
小林歯科医院
ナラヤマレディースクリニック
医療法人前田内科医院
白川忠雄税理士事務所
協和住宅株式会社
上尾商工会議所
上尾中央ライオンズクラブ
有限会社文栄堂
特定非営利活動法人あげお学童クラブ
藤木・根岸総合法律事務所
奥隅総合設備株式会社
株式会社リハビリホーム一歩
株式会社セレモニー上尾ホール
上尾市手をつなぐ親の会
指定通所介護事業所上尾くるみ
ごらく上尾の里デイサービスセンター
特定非営利活動法人グローブ
ワイツーエム株式会社いこいハウスあげお東
上尾メンタルクリニック
特定非営利活動法人上尾ふれあいの店
介護予防フィットネスあゆみ
児童自立支援施設埼玉学園
社会福祉法人たてば友愛会桃寿苑
社会福祉法人あげお福祉会
上尾市立上尾保育所
上尾市立緑丘保育所
上尾西
上尾交通有限会社
川口信用金庫上尾支店
株式会社重企画設計室
医療法人社団愛友会上尾中央総合病院
佐川内科小児科医院
土岐歯科医院
上尾市ボランティア連絡会
上尾西ロータリークラブ
上尾ライオンズクラブ
協同組合上尾モンシェリー
ハッピーテラス上尾教室
一般社団法人上尾市医師会

ニコニコキッチン
上尾富士見幼稚園
上尾南
上尾私立上尾幼稚園
埼玉縣信用金庫上尾支店
東和銀行上尾支店
有限会社カネリョウ
有限会社昭栄産業
有限会社大集社
有限会社横田運動具店
株式会社住機
株式会社名取製作所
株式会社丸広百貨店
有限会社京屋商店
上尾高沢クリニック
医療法人社団福島医院
医療法人社団宗仁会武蔵野病院
医療法人藤仁会藤村病院
医療法人藤塚医院
はら内科クリニック
伊澤愛子税理士事務所
宗教法人放光院
上尾サービスシール協同組合
上尾ロータリークラブ
上尾市管工事業協同組合
株式会社サイレイ
有限会社エイチアイディー
リハビリデイサービスわさんか
有限会社アカシ電業
株式会社上尾サービスセンター
上尾業協同組合
上尾市聴覚障害者協会
ボーイスカウト上尾市連絡協議会
熊谷通運株式会社上尾支店
株式会社サイタマ・ユウセイ
有限会社三協堂書店
医療法人聖恵会今村整形外科・外科
上尾市立あたご保育所
平方
有限会社比留間商店
山忠わさび株式会社
株式会社マルマンコンサルティング
株式会社埼玉ユニット
トーテックス株式会社
株式会社遠藤製作所
株式会社岡田建設
株式会社矢島園
医療法人鯉坂医院
医療法人上尾内科循環器科
児童デイサービスあげは
株式会社本館工業
株式会社サンスイ
富士技建株式会社
有限会社オフィス渡辺
社会福祉法人彩光会ケアハウスあげほの

社会福祉法人彩光会特別養護老人ホームあげほの
埼玉県総合リハビリテーションセンター
社会福祉法人新生会新生ホーム
安誠福祉会老人保健施設ハーティハイム
社会福祉法人永寿荘特別養護老人ホームご福あげお
医療法人藤仁会介護老人保健施設ふれあいの郷あげお
原市
宗教法人楞嚴寺
宗教法人相頓寺
有限会社綿貫電気
株式会社ヒラノ
配食サービスけんたくん
医療法人社団昇龍会ひらしま産婦人科
柿沢外科医院
株式会社アルファ経営計算センター
宗教法人妙嚴寺
千代本興業株式会社
グループホームみんなの家上尾瓦葺
ケアサポートあげお
デイサービスラスベガス上尾
三井金属鉱業株式会社
特定非営利活動法人ふれあいねっと
社会福祉法人積善会特別養護老人ホーム葺きの里
社会福祉法人和みの会ゆうゆうくじら保育園
上尾市立かわらぶぎ保育所
上尾市立原市保育所
上尾市立原市南保育所
大石
宗教法人昌福寺
大石建設興業株式会社
学校法人鈴木学園浅間台幼稚園
串橋建材株式会社
埼玉緑地有限会社
栄電業株式会社
三美印刷
宗教法人東栄寺
那須建設株式会社
有限会社三愛産業
有限会社鳥千
株式会社ヤオヒロ
有限会社ワカバグリーン
株式会社共隆
株式会社コーヨー
株式会社矢部テクノエンジ
医療法人社団順風会上尾の森診療所
榎本歯科医院
金子雅明税理士事務所
株式会社高須製作所
原田産業株式会社
有限会社萩原空調サービス
株式会社大輪観光
上尾北ロータリークラブ
株式会社吉田フアールグループホーム楽しいわが家
農事組合法人榎本牧場
日伸産業株式会社

株式会社金子設備
上尾市母子愛育会
スリーケ株式会社
有限会社ナリタ
有限会社寿サービス
株式会社イシイ
有限会社上尾緑化
株式会社山崎土建
有限会社高橋造園
株式会社ジャパンエクシードグループホームのぞみ
細谷会計事務所
有限会社片桐
ワイツーエム株式会社いこいハウスあげお西
株式会社ヨシケイ大宮
特定非営利活動法人すみれ福祉会
株式会社スパンコア
特定非営利活動法人みのり
医療法人英琳会上尾ふじなみ診療所
有限会社山岸造園土木
税理士法人荒井会計事務所
社会福祉法人上尾あゆみ会ふじ学園
社会福祉法人上尾あゆみ会大石事業所
社会福祉法人彩光会上尾市立養護老人ホーム恵和園
社会福祉法人美鈴会バストーン浅間台
社会福祉法人竹柿会上尾ほほえみの社
社会福祉法人弘和会ケアハウスアットホーム夢の郷
社会福祉法人弘和会若竹ホーム
社会福祉法人桜樹会白ばら学園こどもの家
児童発達支援センターつくし学園
上尾市立畔吉保育所
上尾市立大石保育所
上尾市立小敷谷保育所
上尾市立西上尾第一保育所
上平
埼玉県食品流通センター株式会社
上尾寿幼稚園
株式会社白田ファインモータースクール上尾
甲原管工業株式会社
須田商店
有限会社ウチダ美装
梅田スクリーン印刷株式会社
株式会社上尾グリーンガーデン

株式会社三幸
株式会社中村設備工業所
有限会社吉川企画
江口医院
医療法人江慈会 江原医院
医療法人湯本歯科医院
わたなべ歯科医院
石川太平税理士事務所
花岡啓一税理士事務所
有限会社上平自動車
ラッキーバード
埼玉県中央青果
日本信号株式会社上尾工場
有限会社西原園
有限会社メリーランドトラベル
株式会社情報ビズネス
日産プリンス埼玉販売株式会社 上尾平塚店
学校法人康学舎上尾中央医療専門学校
上尾市手話通訳問題研究会
上尾中央看護専門学校
ヘアサロンやまと&なでしこ
リハビリDO
アイエリア株式会社
株式会社前島建設工業
ケアパートナー株式会社上尾センター
原ステンレス
株式会社今川工務店
よこづか眼科
公益社団法人上尾市シルバー人材センター
あげお在宅医療クリニック
東和空調株式会社
医療法人ピオス会幹クリニック
行政書士はたの事務所
グループホームのどか
社会福祉法人上尾あゆみ会上平事業所
社会福祉法人とまの会障害福祉サービス事業所「ぶちとまと」
埼玉県社会福祉事業団あげお
社会福祉法人藤寿会介護老人福祉施設しのめ
医療法人社団愛友会介護老人保健施設あげお愛友の里
特別養護老人ホーム棕の木
社会福祉法人捧徳会さつき保育園
社会福祉法人たてば友愛会紅花保育園
上尾市立上平保育所

大谷
宗教学者十連寺
UDトラック株式会社
有限会社長谷川電機商会
株式会社オンロード
有限会社岡田製作所
株式会社サンエー
株式会社千葉商事
株式会社トーションコーポレーション
株式会社中照建築事務所
聖学院大学
ミドリ歯科医院
たかはし薬局
埼玉総合ビル管理株式会社
すまいる介護センターデイサービスあおいそら
障害福祉サービス事業所ピュア・スマイル
医療法人翔友会小山内科医院
特定非営利活動法人とさき
社会福祉法人あらぐさ福祉会労働と教育の場雑草
社会福祉法人竹柿会介護老人福祉施設ウェルハーネス上尾
社会福祉法人藤和会特別養護老人ホーム四季の郷
社会福祉法人上尾芙蓉会こどもの園プラムハウス
上尾市立大谷保育所
その他
株式会社高橋医科器械店 さいたま営業所
株式会社伊藤園大宮支店
NPO法人障害者在宅事業グループ
株式会社埼玉スポーツ
日本情報システム株式会社
株式会社サイボウ
教育産業株式会社
株式会社マーサンオフィス
株式会社平塚建商
株式会社エコー宣伝印刷
一般社団法人NIPPON終活サポートセンター
ひかり整骨院
株式会社ヤマダデンキ
埼玉ヤクルト販売株式会社
ReVA復興ボランティアチーム・上尾有志
上尾市精神障害者家族会よもぎの会
ガールスカウト上尾地区協議会
株式会社ジェー・シー・アイ関東支店
溝口洋紙株式会社

●●善意銀行にご協力いただきありがとうございました。●●

●善意銀行 お預かりいたしました寄付は、有効に活用させていただきます。 ●令和3年5月1日～令和3年8月31日受付分（敬称略・順不同）

善意銀行（寄付金）		
寄付者	寄付金(円)	寄付先
株式会社スパンコア	45,000	こども食堂「とまと」
株式会社スパンコア	35,000	子ども食堂でんでん虫
保坂 俊英	46,427	上尾市社会福祉協議会
りんりんの会	50,000	上尾市社会福祉協議会
埼玉中 同窓会	6,142	上尾市社会福祉協議会
よねぞう	10,725	上尾市社会福祉協議会
医療法人上尾内科循環器科	30,000	上尾市児童発達支援センターつくし学園

善意銀行（寄贈品）	
寄付者	寄贈品
コンサートホール上尾	お菓子 段ボール 9箱
デイサービスあおいそら	食品（乾物、調味料）
島野 貞彦	根付け 50個
季節料理 太郎	バタークッキー 100箱
十連寺	お菓子 段ボール 9箱（贈答用）
アリーナ平塚	お菓子 段ボール 6箱

お知らせ掲示板 information

自宅でできる 手作りボランティア活動 第3弾 大募集!

お寄せいただいた品は、市内の「あったか見守りサービス」で訪問している方や、「地域交流サロン」の参加者の方等へ、ボランティアがお届けします。

飾れるカードを作ろう!



内容 自宅にある折り紙と紐で飾れるカードを作ります。できあがった物を郵送、または持参してもらいます。

ご用意いただく物 15cm×15cmの折り紙（赤、青、黒）、長さ12cm位で幅1cm以下の紐、のり

参加方法 申込みいただいた方に作成の詳細と返信用レターパックを郵送します。ご用意いただいた折り紙と紐で飾れるカードを作成していただき、作成後、レターパックに入れて、返送してもらいます。

申込み 電話または入力フォームにて受付

締め切り 令和3年10月20日（水）

エコたわしを作ろう!



内容 自宅にある好きなアクリル100%の毛糸でエコたわしを作ります。できあがった物を郵送、または持参してもらいます。

ご用意いただく物 アクリル100%の毛糸、作業に必要な用品

参加方法 申込みいただいた方に作成の詳細と返信用レターパックを郵送します。ご用意いただいた毛糸でエコたわしを作成していただき、作成後、レターパックに入れて、返送してもらいます。

申込み 電話または入力フォームにて受付

締め切り 令和3年10月20日（水）

申込みはこちらから→



◆ 締め切り後、11月上旬頃作成の詳細等を送付し、12月中旬頃に返送してもらう予定です ◆

問い合わせ

〒362-0011 上尾市大字平塚724番地 上尾市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティア係
Tel 048-773-7155 8:30~17:15 月~金曜日(祝祭日は除く)

福祉車両 あゆみ号の貸出をしています



あゆみ号は毎年ご協力いただく赤い羽根共同募金の助成金の一部を活用して、運行しています。ご利用いただける方は、市内に住所を有し、かつ次に該当する方です。

利用できる方 (1) 車いすを使用している方、外出に介助を必要とする方

(2) 身体障害者団体

利用期間 半日以上3日以内

利用料金 無料

※ただし、ガソリン代、有料高速道路代、有料駐車場代は実費でご負担いただきます。

その他 運転者は、利用する方に探していただきます。



問い合わせ

〒362-0011 上尾市大字平塚724番地 上尾市社会福祉協議会 在宅福祉課 支援係
Tel 048-773-8500(福祉車両貸出窓口:直通) 8:30~17:15 月~金曜日(祝祭日は除く)

夜勤スタッフ募集 ~普通車の送迎ドライバーも募集中~



- 年齢不問・未経験者OK
- 学生・シニア世代・Wワークも歓迎!
- 宿直中(夜10時~翌朝6時)は、休憩、仮眠OKです。読書、勉強もできます。
- 週1日から勤務OK

○仕事内容: 田舎の古民家を活用している、障がいのある方が生活するグループホームです。主に食事提供や掃除等を行い、会話や簡単な介護、見守りなどをしていただくお仕事です。

給与の例: 1回の夜勤で、11,100円~14,000円

勤務時間の例: 17:45~翌朝9:00

※実働は、夕方4.25時間、朝方3時間ほど。

宿直の時間は8時間です。

※勤務時間は相談に応じます。

特定非営利活動法人とさき

TEL 048-782-9596

上尾市戸崎384-1

就労継続支援B型事業所「あおぞら」は
自分のペースで無理なく仕事ができるよう支援いたします。

一般企業への就職が不安・困難な方

取引企業募集

あなたが、あなたらしく
働ける そんな場所が
ここにあります。



お仕事を募集しています。

働く意欲をもった人たちに就労のチャンスと働く喜びを与えて下さいませんか? 私たちにお仕事を ご提供下さいませようお願いします。

お問い合わせはこちら

山崎薬局
グループ

就労継続支援B型事業所
アシストワーク
あおぞら

〒362-0034 上尾市愛宕 1-16-14

TEL. 048-729-7200

https://aw-aozora.com/ アシストワークあおぞら

